

小型省電力テレメトリーロガー

MCPS Telemetry Logger

Multipurpose Compact Power Saving

MCPSはデジタル入力、アナログ入力の2chを装備した小型省電力テレメトリーロガーです。

通信モジュールに『FOMA』を使用することにより、安定したデータ転送を、低コストで行うことができます。また、内部ロガーにデータをバックアップするため、通信障害が発生した場合でもデータの欠測を防ぐことができます。



- 》 小型省電力設計
- 》 デジタル入力
- 》 アナログ入力
- 》 入力チャンネル 2ch

基本仕様

データ転送方式	FOMAパケット通信
データ入力	デジタル入力 2ch アナログ入力 2ch
データロガー	MicroSD 512MB (標準)、 1GB、2GB (オプション)
消費電力	稼働時: 30mA~200mA 待機時: 4mA データ送信時: 700mA
電源	6-18V 1次: 太陽光発電システム 2次: リチウム電池 3次: バックアップ電池

機器構成例

【データロガー: microSD】
観測データの記録

【電源: 6-18V】

- ・1次: 太陽光発電システム等
- ・2次: リチウム乾電池等
- ・3次: バックアップ電池



【アナログ入力: 2ch】



【デジタル入力: 2ch】

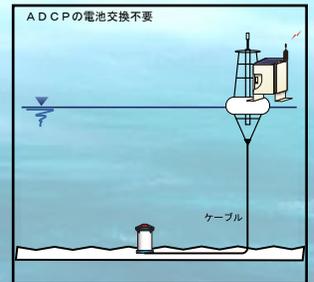


※1 電話回線契約、通信費用は使用者の負担です。

※2 使用者が回線契約できない場合、レンタルサーバーシステムをご利用いただけます。

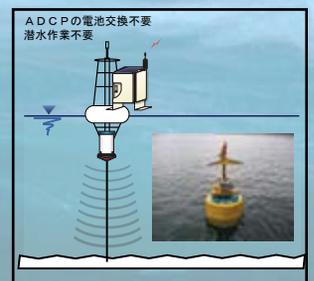
システム構築例

【水中有線タイプ】



海底（河床）に ADCP を上向き設置し、ケーブルでデータ転送装置と接続し、パケット通信でデータを転送する。

【ボトムトラッキングタイプ】



観測ブイから下向きにボトムトラッキングさせる場合、システムが簡素化できる。観測データを海底からの標高に変換するソフトもあります。（オプション）

Dopa, PacketOne 等の通信モジュール製品は、総務省主導の周波数帯再編によるサービスの停止（2012年）が決定されております。本製品はこの問題に対応済みです。



株式会社 ハイドロシステム開発

www.hydro-sys.com

大阪本社
住所: 大阪府大阪市西区本田3丁目2-18
ハイドロ第一ビル
TEL: 06-6581-8156
FAX: 06-6581-8104

東京支店
住所: 東京都江戸川区西瑞江3-19-10 D号室
TEL: 03-5664-8156
FAX: 03-5664-8106